

相武臺

第130号

令和7年8月



支部長 力石 務

編集 伊藤 護

夏季の慰霊碑等清掃を実施



集合写真
紅一点の渋谷
会員が参加



右：足取り軽く
次の作業場へ
左：美味しいお
茶いかがっすか
～

六月十五日、国道四一三号線から県道五ー八号線にかけて民生協力として道路建設作業中に殉職した自衛官の慰霊碑及び建設達成の記念碑清掃を実施しました。例年五月に実施しておりましたが、今年は行事が立て込んだことにより六月にシフトしたものであります。季節柄降雨が心配されましたが天佑神助の晴天に恵まれ快適な作業となりました。

新入会員歓迎会、暑気払い を兼ね盛り上がる！



今夏も猛暑が続く七月十九日、JR相模原駅前の飲食店で、新しく入会されました叶、永井両会員及び京島特別

会員を歓迎する宴

を催しました。自己紹介タイムを挟

みながらの懇談で
大いに盛り上がり、楽しく親睦を
深めました。新入会員へ力石支部長
から隊友会バッジ
が贈られました。

支部役員研修 ～今後の支部活動の充実に向けて～

七月二十四日、防衛省市ヶ谷地区

において役員研修を実施しました。照りつける日差しに、八月の終戦を思わせる暑い夏が重なり先人への思いを新たにする一日となりました。今回の研修は、支部における今後の部隊研修企画に資するべく、理事数名で現地を訪れました。



まず参加したのは、一般申し込みによる市ヶ谷台ツアードです。陸軍大本營地下壕や市ヶ谷記念館といった歴史的価値の高い施設を巡り、当時の記録や資料に基づく詳細な説明を受けながら、日本の近代史と自衛隊の歩みに触れることができました。史跡見学と解説を効果的に組み合わせた構成は参加者の理解を深め、今後の研修企画に応用できる示唆が多く得られました。

続いて、現職自衛官の案内により、防衛省メモリアルゾーン（慰霊碑）など、一般には公開されていない施設を訪れる機会を得ました。こうした特別な研修が実現した背景には、単なる便宜や偶然ではなく



長年にわたって築かれた隊友会会員と現職自衛官との信頼と絆があります。一般非公開施設の見学は参加者に強い印象を残し、特別案内の活用が研修の魅力を大きく高めることを確認できました。

今回の研修は、歴史的遺構と現代の防衛施設の両面を体験できる貴重な機会であるとともに、現職自衛官との絆がもたらす研修の可能性を再認識する場となりました。この経験を基に、会員や地域の方々が自衛隊への理解と関心を深められる、より充実した部隊研修の企画を進めてまいります。

(岩井)

相模原市慰靈塔参拝

八月十五日（金）、相模原市と遺族会の合同開催である相模原市慰靈塔参拝に県北支部から八名が参列しました。

この日東京の日本武道館における全国戦没者追悼式の中継に合わせ、正午の默とう及び天皇陛下の御言葉を賜りました後、慰靈塔前に設けられた祭壇で参列者が焼香、英靈の御靈に尊敬と感謝の意を表しました。

その後、特別に開放された慰靈塔内に合祀された二千百九十六柱の御遺骨を参拝しました。



一弔意

● 棚橋 一馬 様 相模原市南区 海
令和六年八月ご逝去
● 萩子 芳雄 様 相模原市南区 海
令和七年七月二十九日ご逝去
衷心よりご冥福をお祈り申し上げます。

次号までの主な予定

県	2／四理事役会	9月6日（土）14時00分	神奈川地本
支部	隊友紙仕分け	8月30日（土）09時30分セレモア 9月27日（土）09時30分セレモア 10月26日（土）09時30分セレモア	
	相模原市総合防災訓練	8月31日（日）08時30分 相模原総合補給処一部返還地	
	2／四理事会	9月27日（土）10時00分セレモア	
	座間市総合防災訓練	10月4日（土）09時00分座間小学校	

隊友紙配布状況

2025.8.20

区分	総数	手配り数	郵送数	手配り率
正会員	92	74	18	80%
特別会員	11	11	1	91%
計	103	85	19	82%

今年は例年より約一月遅れの十月開催となりました。具体的には左記のとおりです。

● 場所…座間小学校（座間二丁目三一三三）
● 日時…十月四日（土）九時～十一時三十分
● 連絡先…防災理事 岩井 大

座間市総合防災訓練のご案内